# Logitec

### Bluetoothバージョン4.0対応

# アンプ内蔵Bluetoothワイヤレススピーカー

このたびは弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

このクイックガイド(本書)では、本製品の操作方法について説明しています。

また、本書には保証書と保証規定が記載されています。本製品の修理の際に必要になりますので、大切に保管してください。

# 本製品について

本製品は、Bluetoothバージョン4.0に対応したアンプ内蔵スピーカーシステムです。 Bluetooth対応のiPhone、iPad、スマートフォン、携帯電話、オーディオプレーヤー などの機器とペアリングできます。また、apt-X/AACコーデックに対応しており、各 コーデック対応の音楽再生機器との組み合わせにより、通常のBluetooth接続より も高音質なオーディオ再生をワイヤレスでお楽しみいただけます。

外部入力端子 (AUDIO INPUT) を搭載しており、Bluetooth非対応の機器を接続す ることもできます。

### 接続のときに必要な情報です。

- ■携帯電話やオーディオプレーヤーなどから LBT-SP500 検索するときの本製品の名称
- ■パスキー ※

0000 (ゼロ4つ)

※ パスキーは、Bluetooth2.0以下の規格の機器と接続する場合に必要です。

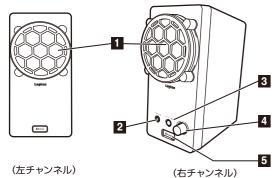
### パッケージ内容

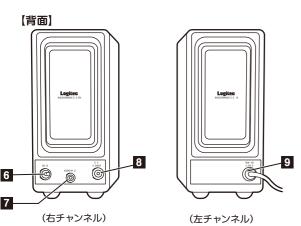
梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などありましたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。



# 各部の名称とはたらき

### 【正面】





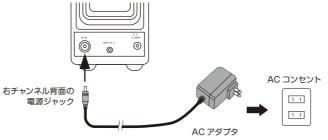
1 スピーカー	スピーカーカバーは取り外しできません。			
2 ヘッドフォンジャック	市販のヘッドフォン/イヤフォン (φ3.5mm) を接続できます。			
3 ペアリングボタン	LED ランブが青色に点滅するまで(約3秒)長押しすると、ペアリングモード(Bluetooth 機器からの接続受付可能)になります。 その後、直前まで利用していた機器に接続を試みます。ペアリングしている 状態で長押しすると、ペアリングを解除し、ペアリングモードに戻ります。			
4 音量ダイヤル/ 電源スイッチ	左右に回転し、音量を調節します。 "OFF" に合わせると、電源がオフになります。			
5 LEDランプ	本製品の状態を表示する LED ランプです。			
	消灯 電源がオフになっています。			
	緑色点灯 電源オン、Bluetooth 未接続の状態です。 外部入力端子に接続した機器の音声を再生できます。			
	青色点滅 ペアリングモードです。			
	青色点灯 ペアリング状態です。 Bluetooth 機器の音声を再生できます。			
6 電源ジャック (DC IN)	本製品に付属の AC アダブタの電源ブラグを差し込みます。 本付属品以外のアダブタは接続しないでください。			
7 外部入力端子 (AUDIO INPUT)	付属または市販のφ3.5 オーディオケーブルで、ボータブルオーディオブレーヤなどを接続します。			
8 左チャンネル用 スピーカージャック	左チャンネルスピーカーのケーブルを接続します。本製品の左チャンネルス ピーカー以外は接続しないでください。 何も接続しない状態では、右チャンネル音声のみを再生します。			
9 スピーカーケーブル	右チャンネル背面のスピーカージャックに接続することで、左チャンネルの 音声を再生します。			

外部入力端子に機器を接続しても、Bluetooth 機器とペアリングされている状態で は音声を再生できません。ペアリングしている機器の電源を切る/ Bluetooth 機 能をオフにするなどの操作をおこない、ペアリングを解除してください。

# ペアリングします

本製品を使用するためには、で使用になる機器とペアリング(初期登録する作業) をおこなう必要があります。ペアリング対象機器の操作については、お手持ちの機 器の取扱説明書をお読みください。

- ペアリング情報は、8つまで記憶できます。8つ以上登録した場合は、古い情報から順番 に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん 電源を切ってやり直してください。
- 本製品は「Bluetooth 4.0」に準拠しています。Bluetooth 2.1以上の規格の機器と接 続する場合は、パスキーの入力を省略できます。
- ACアダプタのジャックを右チャンネル背面に接続し、ACアダプタをACコ 1 AUアラフフラン・フロントンセントに差し込みます。





必ず本製品に付属の AC アダプタを使用してください。 付属の AC アダプタ以外の使用は、故障の原因になります。

- 音量ダイヤル/電源スイッチがOFFになっている場合は、右方向に回して電 源をオンにします。
  - LEDランプが青色にゆっくり点滅したあと、緑色点灯に変わります。
- ペアリングボタンを長押しします(約3秒)。 る ベアリンクホタンを長押しします いっしょう。 LEDランプが青色点滅に変わり、ペアリングモードになります。



- ペアリングしたい機器から、本製品を検索します。
  - 検索方法はご使用の機器によって異なります。 ご使用の機器の取扱説明書などをお読みください。
- ペアリングしたい機器から本製品が見つかると、デバイス名 [LBT-SP500] が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。 これで登録は完了です。
  - 本製品は、A2DPプロファイルでペアリングされます。 ● 機器によってはパスキーの入力を促すメッセージが表示されます。その場合
  - は、「0000」(ゼロ4つ) と入力してください。



機器によっては、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。 お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をおこなってく

1度ペアリングすると、以降は自動的に接続されます。

これでペアリングは完了です。 STEP2 「音楽を再生します」に 進んでください。



# 音楽を再生します

ペアリングした機器を操作して音楽を再生します。 スピーカーから正常に音楽が再生されれば、本製品の設定は完了です。 音量設定などの詳しい操作方法は、「基本操作」をお読みください。



Bluetoothプロファイル A2DP (Advance Audio Distribution Profile) (2

対応したオーディオ機器

A2DPに対応した携帯電話、スマートフォン

● 本製品を通して、携帯電話で通話することはできません。音楽再生のみに対応しています。 ● 本製品は、SBC,AAC,apt-Xの各コーデックに対応しています。コーデックは自動的に選択

### 製品仕様

### ■ 本体仕様

	- T-1T-12-10				
型番/カラー	LBT-AVSP500/ブラック				
対応プロファイル	A2DP SBC,AAC,apt-X (自動判別) 2.402~2.480GHz				
対応コーデック					
キャリア周波数					
Bluetooth規格/性能	Bluetooth Ver.4.0 Class 2, 最大半径10m (障害物がない場合) *1				
周波数拡散方式	FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)				
アンテナ	内蔵チップアンテナ 8W+8W 70mm×70mm 8Ω 専用ACアダプタ 15V/1.2A (定格出力)				
スピーカー出力					
スピーカー直径					
インピーダンス					
電源					
動作時環境条件	動作時	温度	5℃~35℃		
		相対湿度	20~80% (ただし、結露なきこと)		
保管時環境条件	保管時	温度	-5℃~50℃		
		相対湿度	20~80% (ただし、結露なきこと)		
コネクタ形状	φ3.5ステレオミニジャック (外部機器接続用) ×1   166×80×125mm (左右それぞれ、突起部含む)   約1kg (左右チャンネル本体のみ/ACアダプタを除く)				
外形寸法 (幅×奥行き×高さ)					
質量					

\*1 距離は、通信対象のBluetooth機器の性能や、周囲の環境に依存して変化します。



- 2.4GHz帯を使用する無線LAN (IEEE802.11b/g/n) との併用は、電波干渉の発 生により、利用できないことがあります。
- 本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。

→ 操作方法については、ウラ面をお読みください

### 基本操作 ※ペアリング方法についてはオモテ面をお読みください

本製品の基本操作について説明します。

接続機器の操作については、機器に付属の取扱説明書などをお読みください。

### 電源オン/オフ

### ■ 電源オン

音量ダイヤル/電源スイッチを右に回してOFFの位置から動かすと、電源がオンに

一度ペアリングした機器が周囲にある場合は、自動的に接続されます。 接続機器により、「接続」操作が必要な場合があります。

### ■ 雷頂オフ

音量ダイヤル/電源スイッチを左に回し、OFFの位置にあわせると、電源が切れます。

本製品の電源がオンのまま、Bluetooth接続機器の電源を切るなど、接続中の機器からの 送信が途切れた場合は、自動的にLEDが緑色に変わり、外部接続機器を再生するモードに

### 音楽再生

### ■ 音量調整

ペアリングした機器から操作をおこないます。

右チャンネル背面の外部入力端子にポータブルオーディオプレーヤーなどを接続

### 取り扱い上の注意

### ■本製品を正しく安全に使用するために

- ・ここでは、製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前に この注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- ・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

### ■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示 (マークなど) を使用して注意事項を 説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

<u></u> 警告	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を 負う危険性がある項目です。
<u>注</u> 意	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
A	三角のマークは何かに注意しなければならないことを意味します。三角 の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマーク は感電に注意しなければならないことを意味します。
<b>®</b>	丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止 する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止 することを意味します。
<b>6</b>	塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行わなければならないことを意味します。丸の中には行わなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンヤントから抜かなければな

が発生した場合は、電源を切り、お買い求めの販売店へご連絡いただくか、弊社テクニカルサ ポートまでご連絡ください。





### ●万一、異常が発生したとき。

らないことを意味します。

本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、販売店にご相談ください。



### ●異物を入れないでください。

通気孔などから、金属類や燃えやすいものなどを入れないでください。 そのまま使用すると感雷や火災の原因になります。

万一、異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。



# ●分解しないでください。

本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。 感電や火災、やけどの原因になります。 特に電源内部は高電圧が多数あり、 万一、触れると危険です。



### ●ケーブル類を大切に

電源ケーブルは必ず本製品付属のものを使用し、以下の点に注意してください。取 り扱いを誤ると、感電や火災の原因になります。

物を載せない」「引っ張らない」「押し付けない」

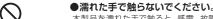
「折り曲げない」「加工しない」「束ねない」

「熱器具のそばで使用しない」

### ●ケースカバーは取り外さないでください。



マニキュア、ペディキュアや除光液などの揮発性液体は、装置の近くで使わないで ください。装置の中に入って引火すると火災の原因になります。



本製品を濡れた手で触ると、感電、故障の原因となります。

### ●日本国以外では使用しないでください。 この装置は日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより、国外で使用する と火災や感電の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められてお り、この装置は適合していません。



音量ダイヤル/電源スイッチを左右に回して、適切な音量に調節します。

### ■ 再生/一時停止

### ■ 外部接続機器の再生

し、接続機器から操作をおこないます。

外部接続機器の音量と、本体の音量ダイヤル/電源スイッチの両方を操作して、適 切な音量に調節します。

# **↑** 警告

●雷が鳴るなど、電圧の状態が不安定なときには使用しないでください。

### ●本製品付属のACアダプタを使用してください。

ACアダプタを使用する場合は必ず本製品付属のACアダプタをご使用ください。



# ●水場で使用しないでください。

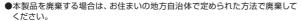
浴室、洗面台、台所の流し台、洗濯機など水を使用する場所の近傍、湿気の多い地 下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶 縁の低下によって火災や感電の原因になります。



# /**!** 注意

●ケーブル類は必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用する と、 過熱による火災の原因となります。







●高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてくだ さい。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が厳しいと内部結露 によって誤動作する場合があります。



●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい 場所での使用/保管は避けてください。



●ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近 くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作 する場合があります。必ず離してご使用ください。



●木休が汚れた場合は、必ず電源を切ってから、柔らかい布に水または中性洗剤 を含ませ軽くふいてください。そのとき、本体内に垂れ落ちるほど含ませないよ うに気をつけてください。揮発性の薬品 (ベンジン、シンナーなど) を用います と、変形、変色の原因になることがあります。



●本設品に接続する機器については、各機器に添付の取扱説明書の指示に従って ください。本製品は、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご 使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。



●本製品を長時間使用しない場合は、ACアダプタなどの接続ケーブル類を外して

### ■その他:こんなことにも注意してください

- ・本製品は、無線局の免許を必要としない微弱電波を使用しています。そのため、強い電波が出 ている電波塔、トンネルやビルの間などコンクリートなどで遮断された場所、受信感度の悪い カーステレオなどは、ノイズが発生する原因となります。あらかじめご了承ください。
- ・温度、湿度の特に高い場所(自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど)や静電気の発 生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- ・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベン ジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

### ■電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライ ン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) および特定省電力無線 局 (免許を要しない無線局) が運用されています。

- ●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用 されていないことを確認してください。
- ●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、 速やかに使用周波数を変更するか、または電波の送信を停止したうえ、弊社テクニカルサポート にご連絡いただき、混信回避のための処置等(たとえば、パーティションの設置など)について
- ●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した 場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社テクニカルサポートまでお問合せください。

使用周波数带域

周波数拡散方式 FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum) : 約10m (障害物のない場合)

周波数変更の可否 :全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

### 困ったときは...

### ■外部接続機器の音声が再生できない

Bluetooth機器とペアリングされている状態では、外部機器の音声は再生できません。 Bluetooth機器の電源をオフにする/Bluetooth機能をオフにするなど、いったんペアリングを解 除してください。

### ■本製品の電源が入らない

ACアダプタがACコンセントに接続されているか確認してください。 右チャンネル本体の音量ボリューム/電源スイッチがOFFになっていれば、右に回して電源をオンに してください。

### ■ノイズやエコー音が入る

ペアリング相手との距離を変えてみてください。

### ■オーディオファイルの音声が聞こえない

ファイルやサイトによってはBluetoothでのオーディオ再生をサポートしていない場合があります。 オーディオファイルをダウンロードしたサイトにお問い合わせください。

### ■Bluetooth搭載機器とペアリングできない

○機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。ペアリングモードが 時間切れのため終わっている場合は、再度設定する必要があります。

### ○ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。

■携帯電話でワンセグ以外の動画音声が聞こえない 携帯電話の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオ等の音声はBluetoothでは視聴で きません。

# ■他の携帯電話で利用後、毎回ペアリングが必要になった

auの場合、本製品のペアリング設定済みでも他の携帯電話で利用後は、再度ペアリングからやり 直す必要がある場合があります。

### ■携帯電話でダウンロードしたPVの音声が聞こえない

デジタル著作権保護のため、本製品では再生できない場合があります。

# サポート修理受付窓口のご案内

### ■ 製品に関するお問い合わせ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。ま た、国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートをおこなっておりません。

This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネット でご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

### サポートページ 6409.jp ("http:" は必要ありません)

### テクニカルサポート (ナビダイヤル)

# 0570-022-022

月~土 (祝日営業) 10:00-19:00 ※夏期、年末年始、特定休業日を除く

### お問合せの前に、以下の内容をご用意ください。

- 弊計製品の刑番 で利用の携帯電話、スマートフォンまたはモバイル端末、ミュージックプレイヤー、ゲーム機など
- の型番
- ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと) ※可能なかぎり、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

### ■修理について

製品保証は、日本国内においてのみ有効です。国外からの修理依頼は、保証期間の有無を問わず

This warranty is valid only in Japan

製品本体以外の付属品\*は、保証対象ではありません。

付属品問い合わせ窓口へメールにてご相談ください

http://www.logitec.co.jp/pro/fuzoku.html \* 付屋品の例:ケーブル類など

依頼の手順、修理依頼書 (PDFファイル) をインターネットへ掲載しております。また、修理終息製 品の検索も可能です。ご利用が可能であればご確認をお願いします。

### http://www.logitec.co.jp/support/service.html

修理は、修理センターへお送りいただいた依頼品を修理(製品交換の場合あり)してご返却しま す。保証期間中の修理については、保証規定に従い修理します。保証期間の有無が確認できない 場合、保証期間を超えた修理については有料となります。ただし、生産終了後の経過期間によって は修理できない(修理終息)場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### ■修理ご依頼時の確認事項

- 修理期間中の貸出機、代替機はありません。
- 保証期間の有無にかかわらず、ご送付いただく際の送料はお客様負担となります。
- 輸送中の紛失、破損に関して弊社では責任を負いかねます。梱包材を用いて梱包し、必ず発送の 控えが残る宅配便にてご送付いただき、依頼品がお手元に戻るまで発送の控えは大切に保管し
- 保証期間内の修理を依頼される場合は、ご購入年月日の確認できる販売店印のある保証書、保 証書シール、レシートを添付してください。

製品に関する技術的なお問い合わせや、修理が必要かどうかのお問合せついては、テクニカ

依頼品には、お客様の氏名、連絡先(ご住所/電話番号)、故障の状態を書面にて添付してください。

### ■修理依頼先

〒396-0111 長野県伊那市美すず8268番地1000

ルサポートへお願いします。

ロジテックINAソリューションズ株式会社 3番窓口 エレコムグループ修理センター TEL:0265-74-1423 FAX:0265-74-1403

●電話受付時間月~金 9:00~12:00、13:00~17:00 ※祝日、夏期、年末年始、特定休業日を除く

BluetoothおよびBluetoothロゴは米国Bluetooth SIG,Inc.の商標です。 そのほか、この取扱説明書に掲載されている商品名/社名などは、一般に各社の商標ならびに登録 商標です。本文中における®およびTM は省略しています。

Bluetoothバージョン4.0対応 アンプ内蔵Bluetoothワイヤレススピーカー 取扱説明書



© 2012 LOGITEC CORPORATION All rights reserved